

里庄町立 図書館ニュース



里庄東小学校

かとう もね
5年 加藤 萌音



かめだ ゆういち

5年 亀田 勇一

第314号

令和元年7月

お 願 い

図書館の本は町民みんなの財産です。

大切に扱ってください。

無断で持ち出さないでください。

返却期限を守ってください。

万一、壊れたり、破れたりしたときは、自分で直さないで、返却時に職員にお知らせください。

図書館利用バリアフリー運動

里庄町立図書館では、すべての人に気持ちよく、安心して利用していただくために、施設や設備にさまざまな心配りがなされています。玄関のスロープ、エレベーター、車椅子用のトイレ、駐車スペース、幼児用のトイレ、ベビーベッド、低い書架等です。この他に、車椅子や、老眼鏡も用意しています。気軽に図書館員に申しつけてください。

バリアフリーの精神を生かすためには、まわりの人の心づかいが大切になります。玄関前のレンガ敷きの所や、スロープの近くに自転車やバイクを置かないようにしてください。自動車は決められた枠の中に駐車してください。

よろしく願いいたします。

お知らせ

「こどものへや」改装

「こどものへや」を改装し、幼児への読み聞かせに適した部屋にしました。そして、名前も「おはなしのへや」に変更します。併せて、授乳コーナーも整備し、授乳やおむつ替えもしやすくなりました。ぜひ、ご利用ください。

高梁川流域自治体連携事業

備中圏域七市三町の広域利用相互返却サービス

高梁川流域連盟の加盟する新見市・高梁市・総社市・早島町・倉敷市・矢掛町・井原市・浅口市・里庄町・笠岡市の公立図書館（27施設）で圏内の住民の利便と文化向上を図るため、平成26年4月1日から「広域利用サービス」を実施しています。

これは、圏内の住民が圏内の公立図書館で図書を借りられるサービスで、これまでは借りた図書の返却は、借りた図書館でしかできませんでした。

さらに住民の利便性の向上を図るため、平27年9月1日から圏内の公立図書館であれば、どの図書館の窓口でも返却ができるようになりました。

ただし、鴨方図書館・金光さつき図書館・寄島図書館で借りた図書は、それぞれの図書館にお返しください。

インターネットで里庄町立図書館のホームページを開いてみよう。

里庄町立図書館のホームページに蔵書検索機能があるのはご存じですか？自宅にしながら、本やCDが検索でき、さらに現在貸出中かどうか分かります。その中でも特にお勧めするのが、朗読CDです。プロによる文学作品の朗読は一味違います。効果音もあり、臨場感があります。すでに活字で読んだ方も、初めての方も、目の不自由な方も、読むのが苦手な方も、ぜひ一度、耳で聞く読書を楽しんでみてください。

「佐藤清明」特設サイトを開設

佐藤清明（1905 ～ 1998）は、日本で初めての妖怪事典を出版した里庄出身の博物学者です。また、佐藤清明の業績を研究するための団体「清明研究会」の活動の様子などをのせています。忘れられた知の巨人「佐藤清明」に興味のある方、ぜひご覧ください。

行事予定

◎ 7 月 特設展示（課題図書展）

- 1 日（月）**幼児ぬり絵展 ～11日（木） 9：00～17：00**
- 2 日（火）**休館日**
- 3 日（水）英会話講座 昼の部 13：00～14：30
押し花「ふしぎな花クラブ」 12：00～16：00
- 4 日（木）**親子で楽しむおはなし会 10：30～**
おはなし宅配便 東小1年 13：55～14：40
- 5 日（金）エルマーの工房 13：30～
- 6 日（土）
- 7 日（日）
- 8 日（月）おはなし宅配便 東小2年 13：55～14：40
- 9 日（火）**休館日**
- 10 日（水）英会話講座 昼の部 13：00～14：30
- 11 日（木）
- 12 日（金）エルマーの工房 13：30～
- 13 日（土）おはなしトロ 14：00～
- 14 日（日）**おはなし会 10：30～11：30**
ちぎり絵教室「紙遊会」 9：00～16：00
組み木の広場「木楽工房」 10：00～16：00
- 15 日（月）

- 16日(火) **休館日**
- 17日(水) **文化協会陶芸展 ～22日(月) 9:00～17:00**
ただし、最終日は10:00まで
 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
- 18日(木) **親子で楽しむおはなし会 10:30～**
- 19日(金) エルマーの工房 13:30～
- 20日(土) **第2回清明を読む会 13:00～**
- 21日(日) **休館日**
- 22日(月)
- 23日(火) **休館日**
- 24日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
- 25日(木)
- 26日(金) **不動院教室展 ～8月2日(金) 9:00～17:00**
 エルマーの工房 13:30～
- 27日(土) おはなしトトロ 14:00～
- 28日(日)
- 29日(月)
- 30日(火) **休館日**
- 31日(水) **月末整理休館日**
- ◎8月 特設展示(戦争の本展)
- 1日(木) **親子で楽しむおはなし会 10:30～**
- 2日(金) 一日図書館員(東小)
- 3日(土) **お楽しみ会(マジックショー) 14:00～15:00**
- 4日(日) **インディビジュアリスツ展 ～10日(土) 9:00～17:00**
- 5日(月)
- 6日(火) **休館日**
- 7日(水) 一日図書館員(西小)
 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 押し花「ふしぎな花クラブ」 12:00～16:00
- 8日(木)
- 9日(金)
- 10日(土) おはなしトトロ 14:00～
- 11日(日) **めんこ講演会 13:00～15:00**
 ちぎり絵教室「紙遊会」 9:00～16:00
 組み木の広場「木楽工房」 10:00～16:00
- 12日(月)
- 13日(火) **休館日**
- 14日(水)
- 15日(木) **親子で楽しむおはなし会 10:30～**
- 16日(金)
- 17日(土) **夏休み講座「植物標本を作ろう」 14:00～16:00**
- 18日(日) **休館日**
- 19日(月)

20日(火) **休館日**

21日(水) **文化協会写真部展 ～25日(日) 9:00～17:00**

ただし、最終日は16:00まで

ブックスタート

英会話講座 昼の部 13:00～14:30

22日(木)

23日(金)

24日(土) おはなしトトロ 14:00～

25日(日)

26日(月)

27日(火) **休館日**

28日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30

29日(木)

30日(金) おはなし宅配便 東小3年 13:55～14:40

31日(土) **月末整理休館日**

展示・催し案内

◎特設コーナー 7月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 課題図書展

◎幼児ぬりえ展

期 日 7月1日(月)～11日(木) 9:00～17:00

場 所 2階 展示室

内 容 里見保育園児、かすみ保育園児の作品を展示します。

◎文化協会陶芸展

期 日 7月17日(水)～22日(月) 9:00～17:00

場 所 2階 展示室

ただし、最終日は10:00まで

内 容 文化協会陶芸部の作品を展示します。

◎第2回清明を読む会

期 日 7月20日(土) 13:00～

場 所 2階 視聴覚室

演 題 「清明先生の思い出」

講 師 庄司 志津子 さん(元 清心なでしこ同窓会会長)

◎不動院教室展

期 日 7月26日(金)～8月2日(金) 9:00～17:00

場 所 2階 展示室

内 容 不動院の教室の作品を展示します。

◎特設コーナー 8月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 戦争の本展

◎お楽しみ会（マジックショー）

期 日 8月3日（土） 14:00～15:00

場 所 2階 視聴覚室

対 象 幼児・小学生・中学生及び一般

◎インディビジュアルスツ展

期 日 8月4日（日） ～10日（土） 9:00～17:00

場 所 2階 展示室

内 容 岡山県の作家を中心に、主に絵画作品を展示します。

◎めんこ講演会

期 日 8月11日（日） 13:00～15:00

場 所 2階 視聴覚室

講 師 鷹家 春文 さん（めんこ研究家）

内 容 昔のめんこは泥だった。めんこの歴史、様々なめんこなど、意外に知らないことについて、お話します。遊びも体験できます。泥めんこ、無料配布。

◎夏休み講座「植物標本を作ろう」

期 日 8月17日（土） 14:00～

場 所 2階 視聴覚室

対 象 小学生・中学生

内 容 採取した植物で標本を作ろう。

◎文化協会写真部展

期 日 8月21日（水） ～25日（日） 9:00～17:00

場 所 2階 展示室

内 容 文化協会写真部の作品を展示します。

◎おはなしの会

※親子で楽しむおはなし会

日 時 毎月 第1・第3 木曜日 10:30～

内 容 幼児とお母さんと職員の楽しい語らい
読み聞かせ、手遊び、ストーリーテリングなど。

※おはなし会

日 時 毎月 第2日曜日 10:30～11:30

内 容 幼児・小学生～大人を対象に、テーマを決めて実施します。

図書館ボランティア

（どなたでも参加できます。お手伝い下さい。）

◎おはなしボランティア「おはなしトロ」

・日 時 第2・4 土曜日 14:00～

・内 容 読み聞かせ・パネルシアター・エプロンシアター・

ストーリーテリング・手遊びなどの練習、おはなし会やおはなし宅
配便への参加・実演。

◎手づくりボランティア「エルマーの工房」

- ・日時 毎週 金曜日（祝日を除く） 13：30～
- ・内容 おはなしのキャラクターやパネルシアター・エプロンシアターの作製。

趣味の会・学習会 新入会員募集中

◎組木の広場「木楽工房」

- ・日時 毎月第2日曜日 10：00～16：00
- ・内容 組木作製 ＊材料費実費負担

◎ちぎり絵教室「紙遊会」

- ・日時 毎月第2日曜日 9：00～16：00
- ・内容 ちぎり絵作製 ＊資料制作費負担

◎押し花「ふしぎな花クラブ」

- ・日時 毎月第1水曜日 12：00～16：00
- ・内容 おしぼな作品作製 ＊材料費実費負担

◎里庄歴史勉強会

- ・日時 毎月第4日曜日 13：30～15：30
- ・内容 近隣市町村の歴史探訪 ＊資料制作費負担

◎清明研究会

- 日時 毎月1回 13：00～ 2時間程度
- 会場 里庄図書館 2階視聴覚室 その他
- 内容 佐藤清明についての研究、資料の整理など

講座案内 新入会員募集中

◎英会話講座

- | | |
|-----------|-------------|
| 日時 | 毎週 水曜日 |
| 昼クラス | 13：00～14：30 |
| 夜クラス | 19：00～20：30 |
| 会場 | |
| 昼クラス | 図書館 2階 視聴覚室 |
| 夜クラス | 福祉会館 2階 研修室 |
| 講師 | |
| 昼クラス | デボン先生 |
| 夜クラス | ジョンソン先生 |

新着本の案内

5月中旬から6月上旬に購入した図書の一部です。

大人の本

◎ 本・読書

▽小説という毒を浴びる（桜庭 一樹：集英社）

少女小説からミステリー、古典から現代のベストセラーまで、雑誌や新聞に掲載した約15年分の書評を集成。道尾秀介、沖方丁、綿矢りさ、辻村深月との対談、書き

下ろし書評も収録する。

◎ 理科・自然科学

▽庭に咲く花えほん（前田 まゆみ：あすなろ書房）

庭や花壇で育つ、美しい花を咲かせる植物を春夏秋冬に分け、それぞれの特徴や育て方のポイントなどをイラストでわかりやすく紹介する。家族で楽しめる植物図鑑えほん&ガーデニング入門。

◎ 算数・数学

▽ずかん数字（清水 洋美：技術評論社）

古代から現代までの様々な数字を集め、当時の人々がその数字をどのように使っていたのかを、楽しいイラストと共にわかりやすく紹介。古代の数字を使った計算方法や計算道具、歴史に名を残した数学者に関するコラムなども掲載。

◎ 古典文学・文学史・作家論

▽平安ガールフレンズ（酒井 順子：KADOKAWA）

「枕草子」は、清少納言のリア充アピールの舞台。自身の知性やウィット、モテっぷりを披露し、「いいね!」と言ってもらえることに無上の快感を見出し…。千年前と今をつなぐ古典エッセイ。

◎ 日本の小説

▽椿宿の辺りに（梨木 香歩：朝日新聞出版）

三十肩と鬱で難儀している皮膚科学研究所の山幸彦。外祖母・早百合の夢枕に立った祖父からの伝言を託され、山幸彦は祖先の地・椿宿へと向かう…。「f 植物園の巣穴」の姉妹編。

▽百花（川村 元気：文藝春秋）

認知症と診断され、徐々に息子を忘れていく母と、母との思い出を蘇らせていく息子。ふたりには忘れることのできない“事件”があった。現代に新たな光を投げかける、愛と記憶の物語。

▽悪の五輪（月村 了衛：講談社）

アジア初の五輪開催を翌年に控えた東京。ヤクザの人見は、五輪公式記録映画の監督に中堅クラスの錦田をねじ込むことで、興行界をのし上がろうとするが…。

▽魔法を召し上がれ（瀬名 秀明：講談社）

レストランで働くマジシャン・ヒカルは、高校時代、突然この世から消えた美波を忘れられない。ある日現れた、彼女の死に関わりをもつ男。その頃、ヒカルは老マジシャンからロボットを託され…。

▽めぐり逢いサンドイッチ（谷 瑞恵：KADOKAWA）

鞆公園にある「ピクニック・バスケット」は、笹子と落子の姉妹が営む手作りサンドイッチの専門店。子供のころの記憶に苦しむOLや、父の再婚に悩む少女-迷える人々の心を、絶品サンドイッチが癒やす優しくも愛おしい物語。

▽夢見る帝国図書館（中島 京子：文藝春秋）

友人から依頼された「日本で最初の国立図書館の小説」を綴りながら、涙もろい大学教授や飄々たる元藝大生らと共に思い出をたどり、友人の人生と幻の絵本の謎を追い…。本を愛した人々の物語。

▽暁天の星（葉室 麟：PHP 研究所）

たとえ批判にさらされようとも、外交官・陸奥宗光は上を向いて歩き続けた。著者が最期に、そして初めて近代に挑んだ未完の大作。

▽限界病院（久間 十義：新潮社）

過疎地域にあるバトラー病院は深刻な財政危機を抱えていた。新任院長は大胆な改革案を打ち出そうとするが…。危機に瀕する地方病院を舞台にさまざまな思惑が蠢く医療長編。

▽魔法がとけたあとも（奥田 亜希子：双葉社）

中学生の息子に髭、自分の頭には白いものが…。誰もが経験しうる、身体にまつわるあれこれ。そこから見えてくる新たな景色を、やわらかな眼差しで掬いとった短編集。

▽つみびと（山田 詠美：中央公論新社）

灼熱の夏、彼女はなぜ幼な子2人を置き去りにしたのか？ 追い詰められた母親、死に行く子どもたち…。痛ましい事件の深層に分け入る、迫真の長編小説。

▽マチのお気楽料理教室（秋川 滝美：講談社）

ツアーコンダクターとして国内外を旅してきた万智は、義母の介護のため退職。旅先で料理を学んだ経験を生かし、義母の死去後、自宅で料理教室を営むことに。珍しい郷土料理を扱う教室には、老若男女の生徒たちが通ってきて…。

▽アタラクシア（金原 ひとみ：集英社）

望んで結婚したはずなのに、どうしてこんなに苦しいのだろう。擦り切れた愛。暴力の気配。果てのない仕事。そして、新たな恋。ままならない結婚生活の中、救いを求めてもがく男女を描いた長編。

▽ライフ（小野寺 史宜：ポプラ社）

気楽なアパート暮らしをしていた幹太。あけっぴろげな隣人から頼りにされていくうち、自分の中で押し殺してきた「願い」に気づき…。ひとりで生きられればいいと思っていた青年が、新たな一歩を踏み出すまでを描いた青春小説。

▽キュー（上田 岳弘：新潮社）

平凡な医師の「僕」は「等国」なる組織に拉致された。対立する「錐国」の中心には、長年寝たきりの祖父がいる。一方、はるか未来に目を覚ました自称天才の男は…。

▽ひよこ太陽（田中 慎弥：新潮社）

ひたすら机に向かい続けても何も書けず、いつしか死の誘惑に取り憑かれた。今日も死ななかった、死なずに済んだ…。これは私小説なのか、それとも作家の妄想か。不条理世界を生きる作家が綴る小説。

▽美しき愚かものたちのタブロー（原田 マハ：文藝春秋）

モネ、ルノワール、ゴッホ…。日本の若者に本物を見せたい。その一心で絵画を買い漁った男がいた。アートに魅せられ、不可能を可能にした4人の男たちと、国立西洋美術館の礎“松方コレクション”の軌跡を描く。

▽待ち遠しい（柴崎 友香：毎日新聞出版）

住み心地のいい離れの一軒家で一人暮らしを続ける39歳の春子。母屋に越してきた63歳のゆかりと、裏手の家に暮らす新婚25歳の沙希と出会い、「ご近所付き合い」が始まるが…。

▽むらさきのスカートの女（今村 夏子：朝日新聞出版）

近所に住む「むらさきのスカートの女」が気になる<わたし>。自分と同じ職場で働くよう彼女を誘導し、その生活を観察し続け…。狂気と紙一重の滑稽さ。<わたし>が望むものとは？

▽コイコワレ（乾 ルカ：中央公論新社）

太平洋戦争末期、東京から東北の田舎へ集団疎開してきた小学生たち。青い目を持

つ美しい少女・浜野清子と、捨て子で疎開先の寺の養女・那須野リツは理由もなくお互いを嫌悪するが…。

▽キャバレー（ビートたけし：文藝春秋）

駆け出し芸人・綾小路きみまろは、酔っ払い相手の漫談から、いつか売れる日を夢見るが…。70年代に花開いたキャバレーを舞台に綴る、笑いと哀愁とノスタルジー溢れる長編小説。

◎ 歴史・時代小説

▽火神子（森山 光太郎：朝日新聞出版）

新しい国王になるため、古い王家の血を絶やすべく殺戮を繰り返す男と、己の弱さを知るが故に弱き者を救う少女。国を統べるのにふさわしき者はどちらか？ 弥生時代を舞台に「日本」の起源に迫る古代史ロマン。

▽金剛の塔（木下 昌輝：徳間書店）

百済からきた宮大工たちが伝えた技術は、飛鳥、平安、戦国時代と受け継がれた。火災や戦乱で何度も焼失しながら、五重塔は甦り…。現代の高層建築にも生きている「心柱構造」誕生と継承の物語。

▽旅は道づれきりきり舞い（諸田 玲子：光文社）

ひょんなことから十返舎一九とその娘、舞は、一家総出で江戸から駿府へ。これぞ本家本元「東海道中膝栗毛」。戯作者・十返舎一九の一家を中心に、関わりあう奇人変人たちが巻き起こす大騒動を描く。

▽織田一の男、丹羽長秀（佐々木 功：光文社）

信長の友にして、誰よりも織田家に尽くした仁将、丹羽長秀。その右筆・太田牛一は、長秀の記を秘かに残そうとする。本能寺の変で長秀は、ある秘策を立てていた…。「信長公記」を編纂した右筆の視点で描く歴史絵巻。

▽鬼を待つ（あさの あつこ：光文社）

心に虚空を抱える同心・木暮信次郎と、深い闇を抱える商人・遠野屋清之介。亡き女房に瓜二つの女、禍々しい死。欲に呑み込まれていく、商と政…。男たちはどう決着をつけるのか。

▽月人壮士(おとこ)（澤田 瞳子：中央公論新社）

東大寺大仏の開眼供養から4年、帝の宝算は尽きる。道祖王を皇太子にとの遺詔が残されるも、その言に疑いを持った前左大臣・橘諸兄の命を受けた中臣継麻呂と道鏡は、亡き先帝の真意を探り…。

▽とむらい屋颯太（梶 よう子：徳間書店）

吉原に売られてきて3年。骨と皮ばかりの痩せこけた妓の亡骸に死化粧を施してやりながら、颯太は「楽しいことはあったか」と話しかけ…。死者の想いを掬い取り、あの世へ送り出す弔いの物語。

◎ 推理・ミステリー

▽アンサーゲーム（五十嵐 貴久：双葉社）

大手商社に勤務している樋口毅と田崎里美は結婚式を挙げた。新婚旅行を明日に控え、幸せな一夜を過ごすはずだった。翌朝、目を覚ますと、そこは真四角の“箱”の中で…。

▽刑事の慟哭（下村 敦史：双葉社）

新宿署の刑事・田丸は署内で厄介者扱いされていた。管内でOLの絞殺体が見つかった。捜査の主軸から外された田丸は人気ホストの刺殺体を発見し、2人の思いがけない共通点に気づくが…。

▽君の××を消してあげるよ（悠木 シュン：双葉社）

バトン部に所属している幸。地元のテレビ局がコンクールの密着取材をすることになり、幸は退部を申し入れる。なぜ突然、退部を決めたのか。幸には誰にも言えない秘密があった。過去の扉が開かれる青春ミステリー。

▽初恋さがし（真梨 幸子：新潮社）

女性ばかりの探偵事務所、目玉企画は「初恋の人、探します」 甘酸っぱい記憶がつまった初めての恋のこと、調べてみたいとは思いませんか？ もし、勇気がおありなら。

▽動乱の刑事（堂場 瞬一：講談社）

1952 年。東京都内の駐在所が爆破され、駐在巡査が犠牲に。刑事の高峰と公安の海老沢は、共同戦線を張って事件解決に挑むが…。戦後警察の光と闇を炙り出す一大叙事詩。

▽目撃（西村 健：講談社）

電気メーターの検針員の仕事をしながら、幼稚園に通う娘をひとりで育てている奈津実。担当している静かな住宅街で殺人事件が起きてから、彼女は背後に誰かの視線を感じるようになり…。

▽育休刑事(デカ)（似鳥 鶏：幻冬舎）

殺人現場に赤ちゃん臨場!? 県警捜査一課・秋月春風巡査部長は、生後 3 ヶ月になる息子・蓮くんのため、男性刑事としては初の“育休”に挑戦中。それでも事件は待ってくれなくて…。

▽或るエジプト十字架の謎（柄刀 一：光文社）

アメリカ人法医学者エリザベス・キッドリッジがシンポジウムのため来日。事件現場に赴いたエリザベスと、ガイド役として付き添う美希風は、不可能犯罪を解明できるか？

▽笑え、シャイロック（中山 七里：KADOKAWA）

帝都第一銀行に入行した結城の上司は、伝説の債権回収マンとして悪名高い山賀だった。彼の背中を見ながら、回収不可能とされた案件に着手する結城。そんなある日、山賀が刺殺体で見つかり…。

▽ 119（長岡 弘樹：文藝春秋）

消防士は川原で石を拾っていた女性と交際を始めたが…。「教場」「傍聞き」などの短編ミステリーの名手が、消防署を舞台に描く 9 つの連作短編。

◎ エッセイ

▽女はいつも四十雀（林 真理子：光文社）

人ヅマだろうと、子持ちであろうと、やはり四十代はモテ期。女としての黄金期だったというのである。元祖「アラフォー」ウォッチャー林真理子による、平成最後の 5 年分のエッセイ。

こどもの本

◎ 理科・自然科学

▽ファール先生の昆虫教室 3（奥本 大三郎：ポプラ社）

害虫を退治する益虫、擬態する虫…。昆虫のおもしろさ、ふしぎさ、巧みさを人々に伝えたフランスの昆虫学者ファールの研究を通じて、昆虫研究の楽しさを紹介する。

▽海の生きものつかまえたらどうする？（杉本 幹：偕成社）

フナムシ、マダコ、ミズクラゲ…。磯の岩場や潮だまり、干潟、藻場といった海にすむ生きものをつかまえかた、持ちかえりかた、飼いかた、観察のポイントなどを、ひと目でわかるように写真で解説。危険な生きものも紹介します。

◎ 日本の作品

▽よろしくパンダ広告社（間部 香代：学研プラス）

パンダ広告社は、パンダだけの広告会社。社員のぼくは「キャッチコピー」を考える仕事をしている。言葉は、みんなを元気にしたり、気持ちをつなげたり、魔法の力を持っていて…。コピーライター、本田パンダの日常の物語。

▽職員室の日曜日（村上 しいこ：講談社）

ここは、せんねん町の、まんねん小学校。「図書館のおとまり会に遊びにきてください」という手紙を受け取った職員室のなかまたち。夕方、みんなで図書館へでかけてみると…。日曜日シリーズ。

▽火星のカレー（斉藤 洋：講談社）

わたしはカレー人です。あ、ちがった。火星人了。火星にはむかし、海がありました。火星に水がなくなったのは、地球人がカレーを火星に持ち込んだからで…。斉藤洋と高畠純が描く、宇宙人たちのひみつの物語。

◎ 外国の作品

▽ぼくがいちばんききたいことは（アヴィ：ほるぷ出版）

両親が離婚し、お母さんと暮らしているデイモン。でも、お父さんと暮らしたくて、お父さんがいるはずの家に出かけるが…。「家に帰る」をはじめ、さまざまなかたちの「家族」をめぐる7つの話を収録する。

◎ 伝記・ノンフィクションよみもの

▽自由への道（池田 まき子：学研プラス）

少女は、奴隷主から逃亡し、秘密組織「地下鉄道」で奴隷を救うリーダーとなった。アメリカで紙幣にとりあげたい女性偉人第1位に選ばれたハリエット・タブマン。不屈の精神で自由を追い求めた彼女の生涯を描く。

◎ 日本の絵本

▽おおかみさんいまなんじ？（山村 浩二：学研プラス）

夜中の12時になったら、おおかみが追いかけてくるよ。よい子のひつじさんたち、くれぐれも気をつけるようにね…。幼稚園・保育園で人気の伝承遊び「おおかみさんいまなんじ？」を題材にした絵本。

▽おかいものなんだっけ？（宮野 聡子：講談社）

日曜市でお母さんから買い物を頼まれたさきちゃんとしゅんくん。トマト、いか、ウインナー、とろとろチーズなど、全部で7つ。姉弟ふたり、力を合わせてぜんぶ買うことができるかな？ おつかい気分が味わえる絵本。

▽はるとあき（吉田 尚令：小学館）

わたしは「春」。季節が巡る中で、「秋」に会ったことがないわたしは、「秋」に手紙を書くことを思いつき…。「春」と「秋」の往復書簡を通して、季節の素晴らしさ、相手を思いやる心など、忘れつつある大事なことを描く。

▽きょうもううれしい（えがしら みちこ：理論社）

昨日の「うれしい」はなんだった？ 今日の「うれしい」はなんだろう？ 明日もきっと「うれしい」ね。「おはよう」から「おやすみ」まで、毎日の「うれしい」を子ども目線で描く、心温まる絵本。

▽かさとながぐつ（市居 みか：瑞雲舎）

雨の日、かさとながぐつがおでかけしています。「わあい」とながぐつが言うと、かさは「いあわ」と言いました。さかだちしたかさは、言葉もさかさになるのです。雨のなか、大喜びしていると…。言葉遊びが楽しい絵本。

▽ナマコ天国（こしだ ミカ：偕成社）

ナマコは逃げない、隠れない。2つに切れば2匹に増える!? これが、ナマコの生きる道。人間やほかの動物たちとはまるでちがうナマコの生態を、楽しく描きます。

▽オニのサラリーマン じごくの盆やすみ（大島 妙子：福音館書店）

赤鬼のオニガワラ・ケンは、地獄カンパニーのサラリーマン。お盆になり、亡者たちが里帰りしてからっぽになった地獄では、年に一度の大掃除をします。地獄の釜も、針山も、こころを込めてみがきます。

▽タコやん（南 伸坊：福音館書店）

ある日、海の中からノタコラペタコラやってきた、タコのタコやん。タコと遊ぶのはいやだなあ。しょうちゃんは、心の中で思いました。ところが、タコやんはゲームでも、サッカーでも、8本の足を使って変幻自在に大活躍！

◎ 外国の絵本

▽エジソン ネズミの海底大冒険（トーベン・クールマン：ブロンズ新）

ネズミ大学の教授のもとへ、子ネズミのピートが「先祖がのこした宝さがしを手伝ってほしい」とたずねてくる。ピートの好奇心と教授の知識で、やがて宝のありかをつきとめるが、それはなんと、大西洋の海に沈んだ船のなかで…。

▽アレックスとまほうのふね（ヘレン・クレイグ：徳間書店）

「ぼくのまほうのふねにのらない?」 空想好きな男の子アレックスは、おかあさんといっしょに魔法の船で、わくわくする冒険に出発し…。胸がはずむ、とびっきりの時間を描いた絵本。

▽あしたはきっと（レイン・スミス：BL 出版）

あしたはきっと、空がみえるよ。ひよっとすると、青空かも。あしたはきっと、いいにおいにであうよ。みたこともない、なまえもしらない花の。あしたはきっと、最高よ。そんな世界にあなたはいるんだから。

▽マンマルさん（ジョン・クラッセン：クレヨンハウス）

サンカクさんとシカクさん、マンマルさんの3人は、かくれんぼをして遊ぶことに。ところが、サンカクさんが約束を破ってしまい…。マック・バーネットのお話を大阪弁訳した文と、ジョン・クラッセンのイラストが楽しい絵本。

▽いっしょにおつかい（メアリー・チャルマーズ：岩波書店）

おばさんの家へおつかいを頼まれたスーザンは、うさぎのウィルを呼びに行き、楽しくおさんぼしながらおつかいに…。幼い子どもと動物たちの、喜びに満ちた独特の小さな世界を描く、チャルマーズの絵本。

▽エミージーンのぼうし（メアリー・チャルマーズ：岩波書店）

ビリーは妹の誕生日プレゼントを買うために、犬のマイケルと町へ行くことに。ところが弟のトミーと猫のジョージアナもついてきて…。幼い子どもと動物たちの、喜びに満ちた独特の小さな世界を描く、チャルマーズの絵本。

平成31年度 青少年読書感想文コンクール岡山県指定図書

7月1日から特設コーナーに展示し、貸出をします。課題図書は、短期間に多くの人に読んでいただくために、**貸出期間は5日間で、一人一冊です。**

小学校低学年（1・2年生）

タイトル	著者名	出版社
まかせて、母ちゃん！！	くすのきしげのり	文溪堂
おかわりへの道	山本 悦子	P H P 研究所
ぼんやきゅう	指田 和	ポプラ社

小学校中学年（3・4年生）

タイトル	著者名	出版社
おれからもうひとりのぼくへ	相川 郁恵	岩崎書店
星空を届けたい 出張プラネタリウム、はじめました！	高橋 真理子	ほるぷ出版
まなぶ	長倉 洋海	アリス館

小学校高学年（5・6年生）

タイトル	著者名	出版社
よりみち3人修学旅行	市川 朔久子	講談社
野生のロボット	ピーター・ブラウン	福音館書店
しあわせの牛乳 牛もしあわせ！おれもしあわせ！	佐藤 慧	ポプラ社

中学校の部

タイトル	著者名	出版社
ヴンダーカンマー ここは魅惑の博物館	檜崎 茜	理論社
明日のランチはきみと	サラ・ウィークス	フレーベル館
みんなちがって、それでいい パラ陸上から私が教わったこと	宮崎 恵理	ポプラ社

第 6 5 回 青少年読書感想文全国コンクール課題図書

7月1日から特設コーナーに展示し、貸出をします。課題図書は、短期間に多くの人に読んでいただくために、貸出期間は5日間で、一人一冊です。

小学校低学年の部（１・２年生）

タイトル	著者名	出版社
魔女ののろいアメ	草野 あきこ	P H P 研究所
スタンリーとちいさな火星人	サイモン・ジェームズ	あすなろ書房
心ってどこにあるのでしょうか？	いもと ようこ	金の星社
もぐらはすごい	アヤ井 アキコ	アリス館

小学校中学年の部（３・４年生）

タイトル	著者名	出版社
かみさまにあいたい	当原 珠樹	ポプラ社
子ぶたのトリュフ	ヘレン・ピーターズ	さ・ら・え書房
そうだったのか！しゅんかん図鑑	伊知地 国夫	小学館
ハチごはん	横塚 眞己人	ほるぷ出版

小学校高学年の部（５・６年生）

タイトル	著者名	出版社
ぼくとニケ	片川 優子	講談社
かべのむこうになにがある？	ブリッタ・テッケントラップ	B L 出版
マンザナの風にのせて	ロイス・セパバーン	文研出版
もうひとつの屋久島から	武田 剛	フレーベル館

中学校の部

タイトル	著者名	出版社
星の旅人	小前 亮	小峰書店
ある晴れた夏の朝	小手鞠 るい	偕成社
サイド・トラック	ダイアナ・ハーモン・アシャー	評論社

高等学校の部

タイトル	著者名	出版社
この川のむこうに君がいる	濱野 京子	理論社
ザ・ヘイト・ユー・ギヴ	アンジー・トーマス	岩崎書店
ヒマラヤに学校をつくる	吉岡 大祐	旬報社

利用案内

開館時間

(4月1日～11月末まで)

▽ **午前9時～午後7時**

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

(12月1日～3月末まで)

▽ **午前10時～午後6時**

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

休館日

▽毎週 火曜日

▽毎月 第3日曜日

月末整理日 (月末が火曜日等で休館の場合は、その前日を休館)

▽年末年始 (12月28日～1月3日)

▽蔵書点検日 (3月1日～7日)・年度末整理 (3月30日)

貸出

▽利用者カードにより館外貸出をします。

▽図書・雑誌 一人 10冊 15日間

 団体 100冊 30日間

▽視聴覚資料 一人 5点 10日間



ふくちゃん & 里ちゃん

里庄町立図書館ニュース
No. 314 2019. 7. 1
岡山県瀬口郡里庄町里見2621
電話 0865-64-6016